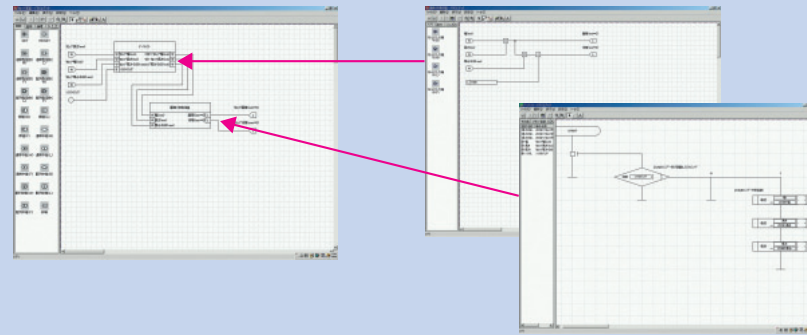


部品化機能

汎用的なロジックは部品化して再利用できます。

- FBC… IEC61131-3に準拠したファンクションブロック化が可能です。
- SFC…共通のシーケンスをサブルーチンとして部品化が可能です。
- DFC…FBCのファンクションブロックと同等の部品化が可能です。



オンラインデバッグ機能

オンラインデバッグ機能として下記の機能を装備しています。

プログラムモニタ機能：プログラムシート上にデバイスの値を表示します。デバイス値の変更もモニタ画面から可能です。

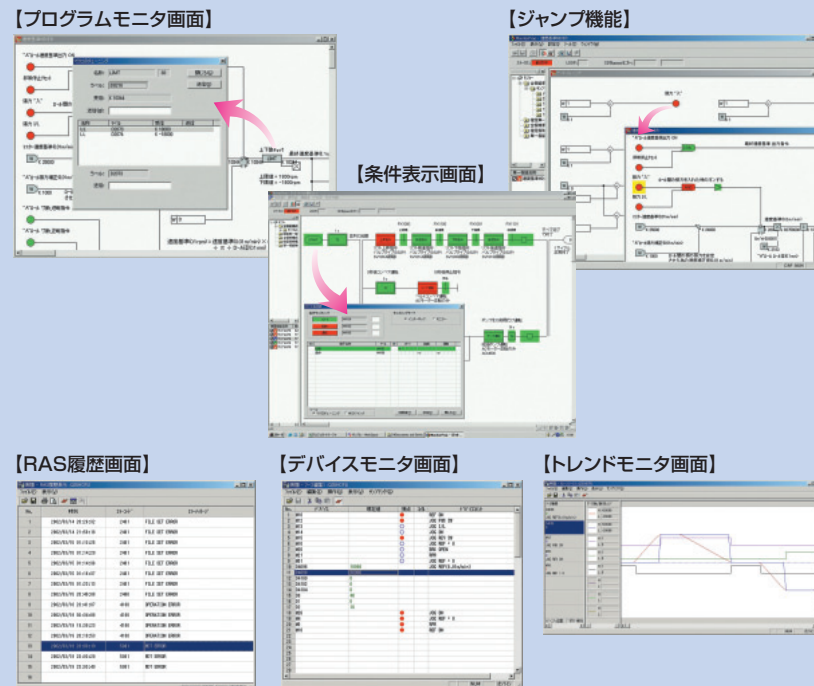
SFC条件表示機能：SFCの起動条件、運転条件の成立状況をリアルタイムに表示します。

ジャンプ機能：プログラムシート間のインターフェースは、クリックでインターフェース先のプログラムを表示させるジャンプ機能も装備しています。

R A S 機能：実機のRAS情報を表示し、オーバーフローなどのプログラムエラーは、エラー発生個所のプログラムを表示します。

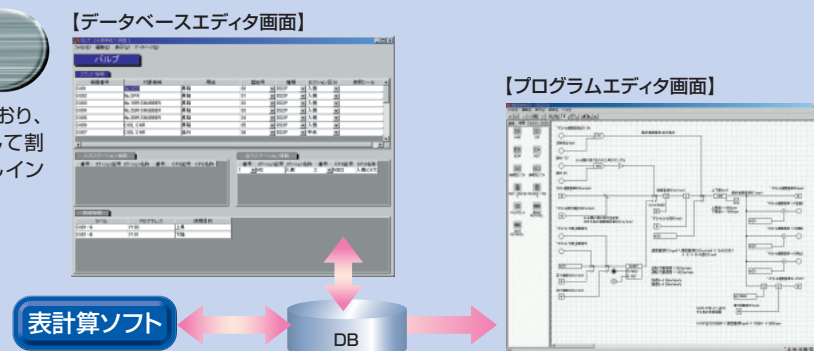
デバイスモニタ機能：デバイスの状態を一覧表で表示します。

トレンドモニタ機能：デバイス値を定周期で収集しその値をトレンド表示します。



入出力DB機能

プロセス入出力情報をデータベースで一元管理しており、プログラムエディタで簡単に取り出し、入出力信号として割り付けることができます。また表計算ソフトと連携しインポート／エクスポートもできます。



仕様

項目	仕様
P C	DOS-V互換機 Core2 Duo 2GHz以上を推奨 メモリ2GB以上 HD100GB以上 SXGA 1280×1024を推奨
O S	WindowsXP/Windows7(32ビット)
D B M S	Oracle11g R2 Personal/Standard Edition
G P P W	GX-Developer V8.95以上

*Microsoft、Windows® は、米国Microsoft Corp.の登録商標です。
*Core2 Duo® は米国Intel Corp.の商標です。
*Oracle® は、米国オラクルの登録商標です。
*MELSEC.EZSocket®, GX-Developer® は三菱電機株式会社の登録商標です。
*その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。



三菱電機コントロールソフトウェア株式会社

本社／神戸市兵庫区浜山通6丁目1番2号

〈お問合せ先〉 URL: <http://www.mcr.co.jp/>

トータルソリューション事業所

〒553-0003 大阪市福島区福島7丁目15番26号 大阪YMビル

TEL. (06) 6454-2001 FAX. (06) 6454-0580

トータルソリューション事業所 営業課(東京)

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目26番33号 品川ビル

TEL. (03) 5798-2288 FAX. (03) 3449-8152

E-mail: ezps@mcr.co.jp

本品のうち、戦略物資(又は役務)に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出(又は役務取引)許可が必要です。

安全に関するご注意

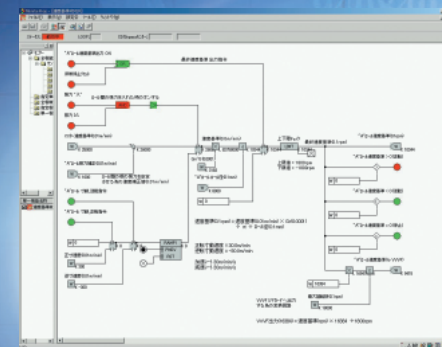
●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本カタログの製品仕様は予告なく変更される場合があります。

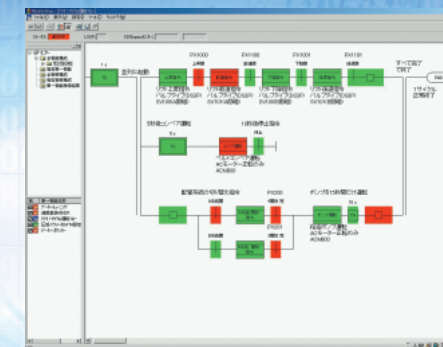
2012年2月作成

MELSEC ソフトウェア エンジニアリング システム

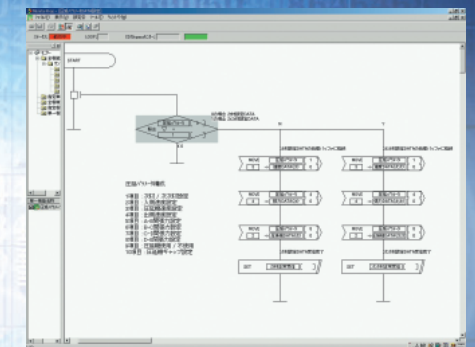
EZLogic



FBC
Function Block CAD



SFC
Sequential Function Chart



DFC
Data Flow Chart



三菱電機コントロールソフトウェア株式会社

EZLogicで ソフトウェアエンジニアリングに革命を!

EZLogicの特長

- 仕様書記述レベルのエディタによりラダーと比較して格段に判りやすい表現ができます。
- エディタで作成した図からラダープログラムを自動生成すると共に、デバイスの割付も自動で行います。
- 高機能なオンラインデバッグツールで、効率的なエンジニアリング環境を提供し生産性及び品質の向上に貢献します。

結線&操作選択ボタン

ドラッグ&ドロップ

CAD感覚のエディタ

プログラムシートの上に、CADツール感覚で命令(マクロ)を配置し、結線することでプログラミングが可能です。プログラムシート間のインターフェースも簡単にでき、デバイスは自動で割付られます。ラダーと比較して格段に判り易いプログラム表現となり、複雑な処理も視認性良く作成することが可能です。

命令選択エリア

判りやすいコメント表示

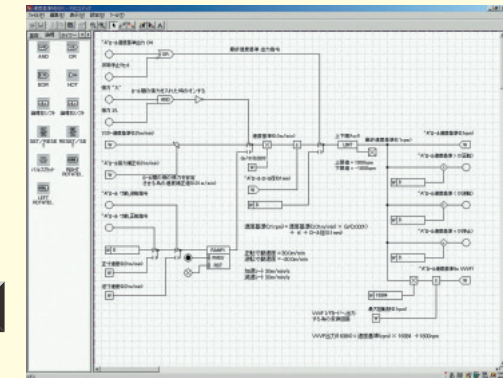
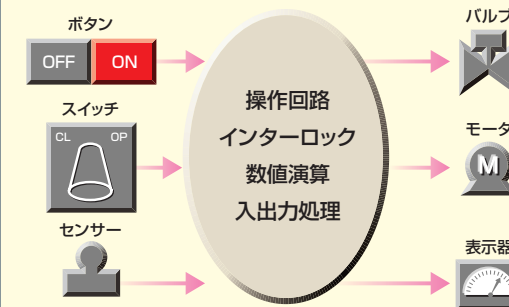
ラダープログラム自動生成!
デバイス自動割付!

(GX-Developer表示)

制御内容に応じたエディタ

FBC (ファンクションブロックCAD) 論理・演算処理

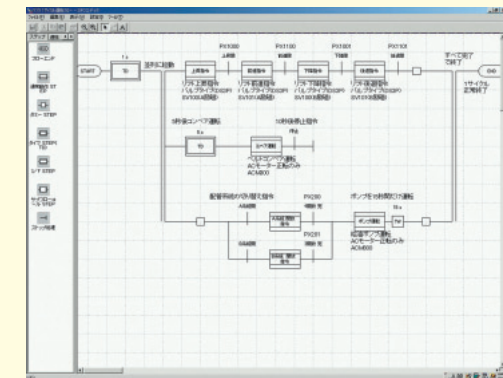
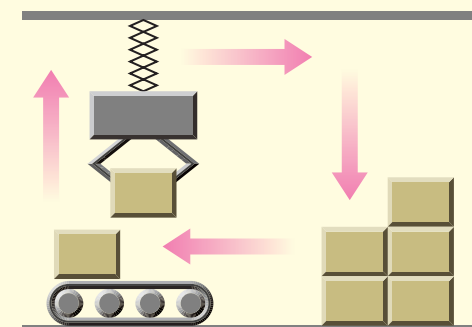
Function Block CAD



論理回路、四則演算、時間関数、タイマー、などの制御に必要な命令を用意しており、簡単なロジックはもとより複雑なロジックまでグラフィカルに表現できます。操作回路、インターロック、数値演算など、ほとんどの機能はFBCで表現できます。

SFC (シーケンシャルファンクションチャート) シーケンス処理

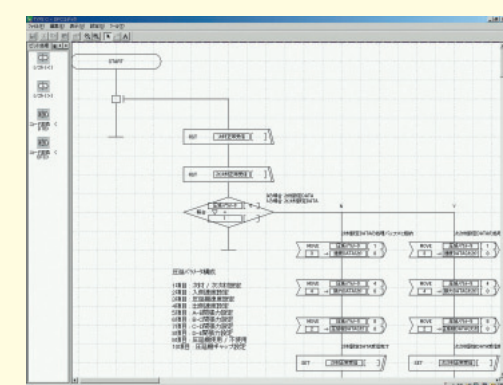
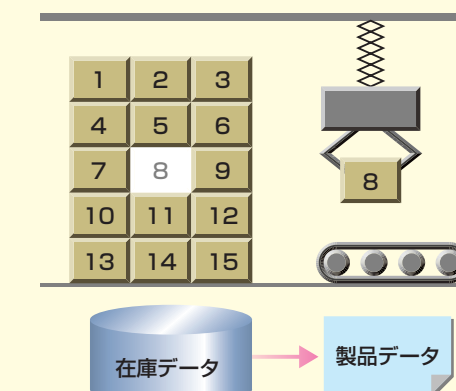
Sequential Function Chart



シーケンスをステップと遷移条件のマクロで表現できます。分岐・合流や中間ジャンプも可能です。運転条件が落ちればシーケンスは完全にリセットされるなど、安全機能を標準サポートしています。

DFC (データフローチャート) トランザクション処理

Data Flow Chart



データテーブルに対して任意のデータを検索・挿入・抽出する処理をフローチャート形式で表現できます。従って、ラダープログラムでは複雑になるロジックも判りやすく表現できます。